

うさぎ組の夏は、水遊びに色水遊び、泥んこ遊び、片栗粉遊び、はるさめ遊びなど、夏ならではの遊びを思いきり楽しみました。感触を楽しむ遊びでは、ドロドロやツルツル、にゆるにゆるなど不思議な感覚に、始めは「なんだ…？」と何とも言えない表情をしていましたが、遊んでいるうちにすっかり「気持ちいい！！」と大喜びでした。そして何といてもプール遊び！！うさぎ組になって初めて入った大きなプールに目を輝かせ、浮き輪に乗ってプカプカ浮いてみたり、顔つけをしてみたり、ワニ泳ぎにも挑戦し、大喜びで楽しみました。暑い夏に負けないくらい、夏の遊びに熱くなったうさぎ組です。

また、生活面では排便の始末を自分でしようとする姿が見られています。手を後ろに回して自分で拭くと、「仕上げしてください」と教えてくれるので、担任が確認に行くと、きれいに拭けていることも増えてきています。自分でできたことも自信につながっているようです。

今月は、園庭や室内でダイナミックに動く楽しさを感じ、友だちと一緒に様々な運動遊びにチャレンジしたいと思います。

また、ルールのある遊び（鬼ごっこやハンカチ落としなどの集団ゲーム）を通して、目的を持って遊ぶことも引き続き楽しんでいきたいです。“みんなと一緒にする”中で友だちと達成感や喜びを共感し、関わり合うことや、一人ひとりが大切な存在であることを感じて、自分や友だちを大切にすることを育んでいきたいと思っています。



暑い夏を元気に乗り越え、9月を迎えました。先月は、テラスでの感触遊びや泥んこ遊び、プール遊びを存分に楽しんだ子どもたちです。水着に着替えたり、身体を拭いたりすることも、後半になるにつれてどんどん上手になっていき、「もうひつじぐみさんやし、できるわ」「自分のことは自分でやるで！」と頼もしい言葉も聞こえてくるようになりました。できることがまた一つ増え、自信につながっている姿からも、成長を感じています。

そして今、ひつじ組では集団ゲームが大人気です！子どもたちからも、「今日は『鍵のゲーム』がしたい」「リズムのゲーム」がしたい」と毎日のようにリクエストがあります。その中でも一番人気なのが、5～6人のグループに分かれてどれだけ高く紙コップを積めるのかを競う『紙コップ積みゲーム』です。初めはグループの意識ではなく、個々で高く積み上げることに必死になっていました。しかし、少しずつ周りが見えるようになってきて、今では積み方をグループで話し合ったり、壊れそうになると「そこはもっと近づけたほうがいいんじゃない？！」と声をかけたりする姿も見られるようになってきました。遊びを進めて行く中で、自分の思いとは違うことと出会い、相手を責めたり喧嘩になったりすることもありますが、友だちと一緒に取り組むからこそ感じられる喜びや楽しさ、相手の気持ちを考えたり折り合いをつけることの大切さにも気づいていけるように関わっていききたいと思っています。

今月は、パラバルーンや運動遊びなど運動会に向けた取り組みを中心に楽しみます。体を動かすことが大好きなひつじ組の子どもたちは今から張り切っています。みんなで一体となって体を動かす楽しさや喜びをたくさん感じていきたいと思っています。

ままごとでは引き続きケーキ屋さんごっこが繰り広げられています。繰り返し楽しむ中で、やりとりの姿にも変化が見られてきました。

### 5月頃

店員さん(子ども)「・・・」  
お客さん(子ども)「これください！」  
担任「いくらですか？何円ですか？」  
店員さん(子ども)「なんえんです」

### 現在

店員さん(子ども)「いらっしやいませ！  
なににしますか？」  
店員さん(子ども)「じゃ、イチゴの  
(ケーキ)ください。  
なんえんですか？」  
店員さん(子ども)「3えんです！！」

やりとりがとっっても深まってきています！大切に見守っていきたいと思います。

『にんげんっていいな』の歌が大好きなひつじ組の子どもたち。歌詞に出てくる「いいな」について話し合いをしていた時のことです。

保育者「みんなが「いいな」って思うことって、どんなこと？」  
Aちゃん「大人っていいなって思う。」  
保育者「それはどんな時に思うの？」  
Aちゃん「お菓子いっぱい買ってる時いいなって思う。」

素直なAちゃんの一言に、心がほっこりしたひと時でした。



今年の夏は、プール遊び、泥んこ遊び、石鹸遊び、片栗粉遊び、スライム作りなど、ダイナミックに体を動かしたり、感触を味わったり感覚を刺激したりする遊びをたくさん楽しみました。

5人1組の当番活動では、食前に机を拭いたり、食後に片づけをしたりするなど、積極的に取り組む子どもたちです。経験を積み重ねるうちに、周りへの気配りができるようになってきて、「ここやった？」「こっちするから、あっちおねがい！」と友だちと声をかけ合ったり、補い合ったりと協力して進めていく姿が見られるようになってきました。また、頼まれていないことも、担任や友だちが大変そうにしている姿を見ると、「やろうか」と手伝ってくれることが増え、子どもたちの成長を嬉しく感じています。

今月は、運動会に向けて、組体操や運動遊び、リレーなどを中心に体をたくさん動かして楽しんでいきたいと思っています。『できる』『できない』ではなく、やってみようとする気持ちを大切に、取り組んでいきたいと思っています。みんなで力を合わせたり、楽しさや充実感を味わったりしながら同じ目標に向かって気持ちを一つにしていきたいと思っています。



ぽぷら保育園で飼育しているカブトムシを1週間、預かることになった時のこと。

Aくん「先生、今日ごはんあげた？」  
担任「まだだよ」  
Bちゃん「わたし、ゼリーあげたい」  
Aくん「昨日、いちごと黒糖味やったから今日は、レモンとメロンにしよう！」  
Bちゃん「そうだね、おんなじ味やったら飽きちゃうもんね」

カブトムシの気持ちになって考えて、お世話をしてくれた優しい子どもたちでした。